

2008年日本水産学会春季ミニシンポジウム
「熱帯／亜熱帯産有毒魚類と底生性有毒微細藻に関する緊急の課題」

主催：日本水産学会

企画担当者：西尾幸郎（四大短）・荒川 修（長大水）・浅川 学（広大院生物圏）

日時・場所：3月27日（木）13：00～16：00 第6会場（8号館）

企画の趣旨

*Gambierdiscus*属、*Ostreopsis*属などの有毒底生性渦鞭毛藻は、一般に熱帯域に広く分布する。近年、我が国でシガテラやパリトキシン様中毒が頻発している原因の一つとして、これら有毒渦鞭毛藻の西日本沿岸海域における分布拡大や発生量増加が推測されている。本シンポジウムでは、アジア太平洋域における熱帯底生性有毒渦鞭毛藻の温帯域への広がりを見つめ、水産食品の安全性確保に貢献できる議論を深めたい。

<プログラム>

- 13:00-13:05 開会の挨拶.....西尾幸郎（四大短）
座長 吉松定昭（香川赤潮研）
- 13:05-13:35 1. アジア太平洋海域の底生性有毒微細藻
.....福代康夫（東大アジアセ）
- 13:35-14:05 2. 西日本に分布する *Gambierdiscus* 属近縁種の遺伝的多様性
.....左子芳彦・神川龍馬（京大院農）
- 14:05-14:10 質疑
座長 荒川 修（長大水）
- 14:10-14:40 3. 中毒発生海域より分離した *Ostreopsis* sp. の
パリトキシン様物質産生能.....相良剛史（四大短）
- 14:40-15:10 4. 南西諸島の毒魚と食中毒について
.....大城直雅（沖縄衛生環境研）
- 15:10-15:40 5. 本州で発生したパリトキシン様中毒とシガテラ
.....谷山茂人（長大院生産）
- 15:40-15:45 質疑
- 15:45-15:55 総合討論 座長 野口玉雄（東京医療保健大）
- 15:55-16:00 閉会の挨拶.....浅川 学（広大院生物圏）

西尾幸郎 四国大学短期大学部
〒771-1192 徳島市応神町古川戎子野123
FAX(088-665-8037) TEL(088-665-9900)
(088-665-1300 EXT 2150 ダイレクト
sachio-nishio@shikoku-u.ac.jp